

# 産業応用フォーラム

## 「スマートグリッドの電気事業者・需要家間サービスインタフェース技術」

**概要：**スマートグリッドは電力の安定供給および環境保全という全地球的課題に対応するための技術であり、関係する多くの事業者には、新たなビジネスチャンスを提供するものです。本フォーラムでは上記専門委員会の6年間の活動成果である技術報告書単行本「国際標準に基づくエネルギーサービス構築の必須知識」に基づき、スマートグリッドに関する国際標準および関連技術の解説と、国内実証試験に国際標準の適用を検討したフィージビリティスタディの結果を例に、その使用方法を紹介します。また、関連する国際標準として、IEC 61970（電力システム）/IEC 61968（配電管理）/IEC 62325（電力市場）、OpenADR（デマンドレスポンス）、FSGIM（施設EMS）、BACnet（ビルEMS）、ECHONET（家庭EMS）などの解説も行います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**日時：**平成29年3月09日（木）10:00～17:00

**会場：**東京電機大学(北千住) 1号館（W棟）1階 100周年ホール

東京都足立区千住旭町5番, TEL: 03-5284-5120

JR常磐線・東京メトロ日比谷線/千代田線他, 北千住東口（電大口）, 徒歩1分

<http://web.dendai.ac.jp/access/tokyosenju.html>

### プログラム：

司会進行：柳原 隆司（東京電機大学）

- |     |             |   |                     |
|-----|-------------|---|---------------------|
| 1.  | 10:00～10:05 | 開会, 主催者挨拶                                     |                     |
| 2.  | 10:05～10:20 | 委員長挨拶、フォーラム概要                                 | 柳原 隆司（東京電機大学）       |
| 3.  | 10:20～10:45 | 電力エネルギーサービスのパラダイム転換                           | 石井 英雄（早稲田大学）        |
| 4.  | 10:45～11:10 | 需給協調サービスと情報連携の必然性                             | 山口 順之（東京理科大学）       |
| 5.  | 11:10～11:35 | 国内エネルギーサービスの適用例・枠組みと国際標準化対応                   | 大賀 英治（富士電機）         |
| 6.  | 11:35～12:00 | システム標準化のための道具立て ～システム概念参照モデルと情報モデル～           | 小林 延久（日立製作所）        |
| 昼食  |             |   |                     |
| 7.  | 13:15～13:40 | 需要家のサービス実現に必要な相互運用性と情報モデル                     | 田中 立二（東芝）           |
| 8.  | 13:40～14:05 | サービス実現に必要な電気事業者ドメインの情報モデルの国際標準規格と<br>使用ガイドライン | 小坂 忠義（日立製作所）        |
| 9.  | 14:05～14:30 | 電気事業者と需要家のサービスインタフェース                         | 石井 英雄（早稲田大学）        |
| 休憩  |             |   |                     |
| 10. | 14:45～15:10 | 需要家エネルギー管理と需要抑制サービス                           | 豊田 武二（豊田SI技術士事務所）   |
| 11. | 15:10～15:35 | 家庭向けエネルギー管理システム                               | 丹 康雄（北陸先端科学技術大学院大学） |
| 12. | 15:35～16:00 | サービス実現に必要なセキュリティの知識                           | 水野 修（工学院大学）         |
| 13. | 16:00～16:15 | 電気事業者と需要家間のサービスの今後の展望                         | 小林 延久（日立製作所）        |
| 14. | 16:15～16:20 | 主催者挨拶, 閉会                                     |                     |

**テキスト：**電気学会技術報告書単行本「国際標準に基づくエネルギーサービス構築の必須知識（オーム社）」をテキストとして使用します。なお、希望者には特別価格（8,000円程度）で頒布しますので、お申し込み時にその旨を記載ください。

**参加費：** 会員(正員) ¥5,000- (不課税) 非会員(一般) ¥6,000- (税込)

会員(准・学生員) ¥2,000- (不課税) 非会員(学生) ¥2,500- (税込)

**申込方法：** 下記いずれかの方法より、お申し込みください。

○ホームページからのお申込み：<http://www.ieee.or.jp/forum.html>

○電子メールによるお申込み：「産業応用フォーラム「スマートグリッドの電気事業者・需要家間サービスインタフェース技術」参加申し込み」と題記し、会員/非会員の別、氏名、所属、連絡先（住所、電話、ファックス、電子メール）、テキストの要・不要の別をご記入の上、2月24日(金)までに下記へお申し込み下さい（定員150名に達し次第、締め切らせて頂きます）。

(株)東芝 田中立二, e-mail: [tatsuji.tanaka@ieece.org](mailto:tatsuji.tanaka@ieece.org)

**参加費支払い方法：**参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

**主催：**電気学会産業応用部門 スマートファシリティ技術委員会（小林延久）

**協賛：**電子情報通信学会、日本冷凍・空調工業会